

包括テストの宛先の理解

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[概要](#)

[テストページ](#)

はじめに

このドキュメントでは、Cisco Umbrellaをテスト先でテストする方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

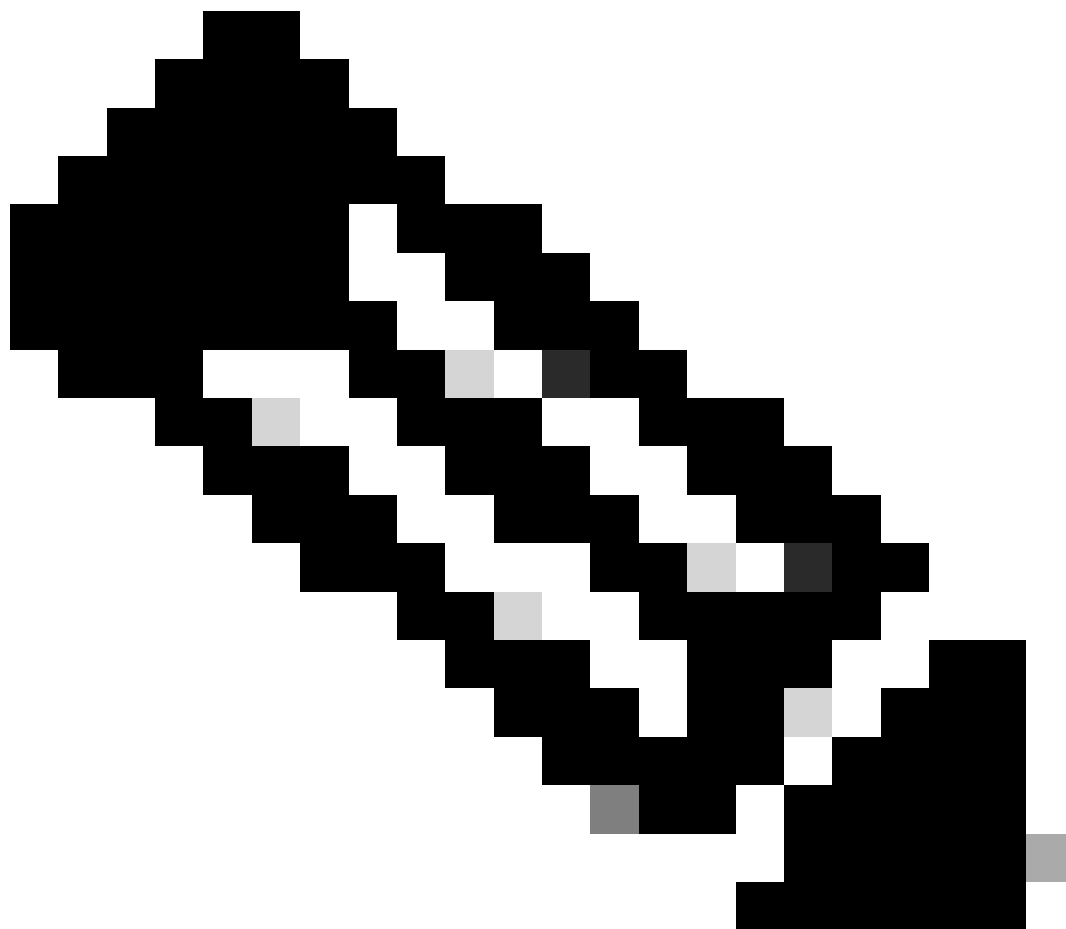
使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Umbrellaに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

概要

Umbrellaの設定が完了したら、Umbrellaのテスト先の1つをブラウザに指定して、システムをテストできます。



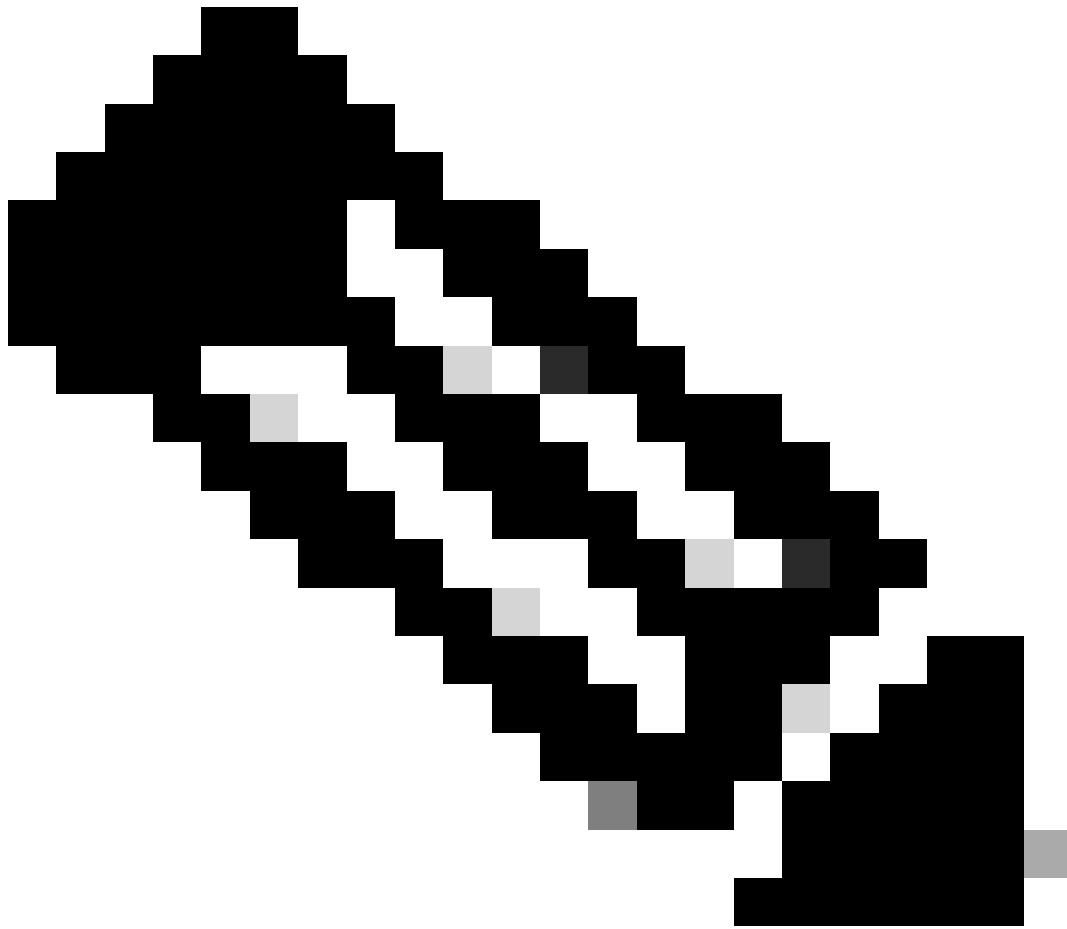
注:OpenDNSはCisco Umbrellaにブランド変更されました。ただし、一部のテストページではOpenDNSが表示されます。まだ正しい場所にいます。Umbrellaでは、これらのページを更新して、新しいCisco Umbrellaの名前とロゴを表示しています。

これらのテストページは、Umbrella DNSカバレッジに適用され、アクティブなSecure Internet Gateway(SIG)カバレッジを持つユーザには適用されません。

テストページ

テストページのURL	テストページタイプ	説明
examplemalwaredomain.com	マルウェアテストページ	このリンクを使用して、Umbrellaがマルウェアの脅威を持つドメインからユーザーを保護していることをテストします。
examplebotnetdomain.com	コマンドおよびコントロールコールバックのテストページ	このリンクを使用して、Umbrellaがコマンドアンドコン

		トロールコールバック脅威によってドメインから保護されていることをテストします。
exampleadultsite.com	成人向けコンテンツテストページ	このリンクを使用して、成人向けコンテンツを含むサイトへのアクセスをブロックするようにUmbrellaが構成されていることをテストします（ポルノ）。
www.internetbadguys.com	フィッシング検査ページ	このリンクを使用して、フィッシングドメインへのアクセスから保護するようにUmbrellaが設定されていることをテストします。
welcome.umbrella.com	System configuration testページ	このリンクを使用して、Umbrellaを使用するようにシステムを設定したことをテストします。
https://ssl-proxy.opendnstest.com/	SSL復号化を使用したインテリジェントプロキシ	ドメインにアクセスする際にインテリジェントプロキシでSSL復号化を使用するようにUmbrellaが設定されていることをテストするには、このリンクを使用します。
http://proxy.opendnstest.com/	インテリジェントプロキシテストページ。	このリンクを使用して、インテリジェントプロキシが正しく設定されていることをテストします。



注:Webポリシーでネットワークトンネル(CDFW)のみを使用する場合、テスト用ドメインはテストに使用できません。

Cisco UmbrellaブロックページのIPアドレスのリストについては、「[UmbrellaブロックページのIPアドレスの学習](#)」を参照してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。